生成ＡＩを活用した総合計画作成パイプライン（邑計画メソッド）

START

フェーズ１：現状分析

既存資料調査

風土調査

対象自治体の地理、歴史、気候、文化、観光地などの概略把握。

Deep Rsearch 機能で情報収集と整理。根拠・出典等確認した上で取りまとめる。
→風土.ｍｄファイル作成

：このＡＩタグではＡＩまたは生成ＡＩを活用した効率化手法について解説しています。
なお、ｍｄファイル（マークダウンファイル）とは、箇条書き表現に優れたプレーンテキストファイルのことで、人間にもＡＩに読みやすい形式として広く普及しているファイル形式のことを指します。

外部環境の分析

PEST 分析

対象自治体を取り巻く P：Political/政治・法規、E：Economic/経済動向、S:Social/社会・文化、T:Technological/技術革新・テクノロジーについて外部環境として収集整理。

Deep Rsearch 機能で情報収集と整理。根拠・出典等確認した上で外部環境として取りまとめる。
→PEST.ｍｄファイル作成

内部環境の分析

統計資料分析

現行計画の現状分析項目を参考に、インターネット上で公開されている政府統計プラットフォームなどから必要なデータを、ＡＰＩ機能を利用して効率よくダウンロード。

Python、Excel 等によりグラフ化した上で、生成 AI により分析コメント案、政策的示唆を作成。
→統計分析.ｍｄファイル作成

(補足)主な政府統計プラットフォーム
・RESAS（地域経済分析システム）
・RAIDA（地方創生データ分析評価）
・地域経済循環分析（環境省）
・E-STAT（政府統計の総合窓口）

地域報道分析

地域住民から地域の特色ある意見が十分に出ない場合には、地元新聞の過去 5～10 年の報道記事データを購入して対象自治体の記事を抽出。

利用許諾の範囲を確認したうえで、生成ＡＩで地域の『強み』『弱み』について整理。
→地域報道.ｍｄファイル作成

住民意識調査

住民アンケート

現行計画の施策に対する評価（満足度・重要度など）や、日常生活での課題点などをアンケートにより調査。年代構成を踏まえて、ＷＥＢ方式と紙方式を併用。

紙アンケートについては、弊社が独自開発した生成ＡＩのＡＰＩ機能を利用した自動集計ソフトを用いて集計。
自由記述については、テキストマイニング手法等を用いて意見を視覚的に整理したり、生成ＡＩを用いて意見の分類や構造化による課題の抽出を実施。
→アンケート課題.ｍｄファイル作成

住民ワークショップ

女性や若い住民、移住者などを主体とした 30 人規模のワークショップ（又は若手職員対象）を開催し、対象地域の『強み』『弱み』についてブレスト。地域性のある意見を抽出。

将来的には、会話を生成ＡＩで随時テキスト化し、終了時に協議内容を出力。
また、生成ＡＩの RAG（外部情報連携）機能を使って、先進事例などを提供する者として議論に参加し、協議を活発に促すことも視野に入れているが、当面は生成 AI を用いてテーマ別に課題を整理。
→ＷＳ課題.ｍｄファイル作成

（補足）弊社の主な AI 活用研究歴
「非マークシート式アンケート調査の自動集計ツールの開発」
（一般財団法人東北開発研究所　令和５年）
「生成 AI による紙アンケートの自動集計化の現在地」
（いわて生成 AI ミートアップ#11　令和７年）

（補足）ワークショップ開催例
１回目：地域の強み・弱み、地域の課題出しのブレスト
２回目：分野（テーマ）別の課題と解決策の検討
３回目：分野別の将来目標及び将来像の検討

ＳＷＯＴ分析（地域経営戦略検討）

ＳＷＯＴマトリックス作成

外部環境分析及び内部環境分析で得た『機会（Opportunity)』『脅威（Threat)』『強み（Strength)』『弱み（Weakness)』をＳＷＯＴマトリックスに整理。

	ポジティブ要因	ネガティブ要因
内部環境	**強み（Strength）** 対象自治体の持つ強みや長所 得意なことなど	**弱み（Weakness）** 対象自治体の持つ弱みや短所 苦手なことなど
外部環境	**機会（Opportunity）** 社会や市場の変化などでプラスに働くこと	**脅威（Threat）** 社会や市場の変化などでマイナスに働くこと

クロスＳＷＯＴ分析

生成ＡＩにＳＷＯＴマトリックスを読み込ませ、クロスＳＷＯＴ分析の手法で地域経営戦略の方向について検討させる。

ＳＷＯＴマトリックスを生成ＡＩに読ませて、推論モードでクロスＳＷＯＴ分析を実行し、地域経営戦略を抽出。地域の課題として整理。
→地域経営戦略.ｍｄファイル作成

	強み	弱み
機会	**積極戦略（強み×機会）** 対象自治体の「強み」を活かして、「機会」に対して、どんな行動や施策をとればより良くなるのか、伸ばせるのかを検討。	**改善戦略（弱み×機会）** 社会環境の「機会」を活かして、対象自治体の「弱み」をどのように段階的に改善・克服していくかを検討。
脅威	**差別化戦略（強み×脅威）** 地球環境や社会情勢変化などの「脅威」に対して、対象自治体の「強み」を使って、どうやって切り抜けていくかを他地域に対する差別化などを踏まえて検討。	**防衛戦略（弱み×脅威）** 「脅威」の影響を最小限にとどめるための防衛的な戦略を検討。

課題の抽出

関連計画・分野別個別計画の整理

総合計画を上位計画とする現行の関連計画・個別計画について、計画期間・ 所管課・総合計画上の分野・施策群を整理。
上位の基本理念として、市民憲章などを含める場合もある。

生成ＡＩに各計画書を読み込ませて、分野別に取りまとめる。
→関連計画.ｍｄファイル作成

首長施政方針分析

議会議事録から、最新の首長施政方針をテキストマイニング手法や生成ＡＩ要約等を用いて整理し、対象自治体が重点的に進めたい施策や政策課題を抽出。

生成ＡＩに施政方針原稿を読み込ませ、首長が重視する地域課題や推進したい施策について分野別に取りまとめる。
→施政方針.ｍｄファイル作成

課題抽出の取りまとめ

上記の調査・分析・整理結果より、対象自治体の地域課題を分野別に抽出・整理。課題別に ID 番号を付けて『課題一覧表』に整理する。
『課題一覧表』は、「ID 番号」「分野（仮)」「課題名」「現状・問題点」「課題の内容」「関連戦略」「現行施策」「施政方針」「根拠」「備考」などの列項目で整理し、特に「根拠」欄では、どこの調査・分析結果から抽出したのかを明示する。

生成ＡＩに上記の調査・分析・整理結果である
・PEST.md ファイル
・統計分析.md ファイル
・地域報道.md ファイル
・アンケート課題.md ファイル
・ＷＳ課題.md ファイル
・地域経営戦略.md ファイル
・関連計画.md ファイル
・施政方針.md ファイル
を読み込ませて、課題単位で整理する『『課題一覧表』に取りまとめる。
→課題抽出.ｍｄファイル作成
→課題一覧表.xlsx ファイル作成